

憲兵通譯試驗

に普く全道有志者の援助を得て一大
各派遣所を巡視の上廿九日歸隊せ
り▲昨今の現況
當地市長は米價の

地あり又鮮人商業學校に在りては親しくその風色に接すると思へば心

兩陛下御機嫌殊の外麗は

●大嘗宮の焼却近し

●大嘗宮の焼却近し

鴨川上流の磧數箇所にて

浦鹽火災は獨探に非

支那労働者の煙草吸殻より

◎百海里の卒業飛行

追濱清水間——飛行者は六中尉

平壤遊覽會

新緑の柳京一 古戦場の平塵一 六月四日の日曜日、をトし我社の主催で形勝の牡丹菰附近、帯を遊樂地として書間は素人相撲、日餅、藝妓、手師等の餘興、澤山、夜間は平壤名物の觀火會、及び數十番の仕掛花火、打揚花火、翌五日は舊五のお節句にて朝鮮饗では嬉遊びの嬉遊びの黃道吉日、一年に一度の大賑合です

◆六月三日(土)午後十一時南大門驛發
◆往復汽車賃三圓五十錢(仁川四圓)

朝鮮鐵道局では我社今回の計畫に賛同せられ、特に最も低廉なる賃金にて三日より六日迄の使用期限ある往復切符を發賣し往途は臨時列車、歸りは期暇内勝手^にに列車の撰擇を許されました然うして切符は六月一日から南大門、龍山、仁川の三驛から發賣され五枚以上は電話(南大門驛)で御申込みあれば直に配達します

轉運車列時臨

●**黄金佛を次皿に**
黄海道安岳郡銀紅面温井里の鄭萬平は去る廿日南浦に來り千餘兩以上を經しと思はれ、小き黄金佛體を手に持ち廻りて賣却せんと爲し居るを其筋にて探知し警察に連れ行き其出所を就き取調むるに右は外二人と共に謀し安岳郡大面町の松林寺にて窃取したる旨白狀したるを以て目下留置引續き追察者の捜査中

● 印度詩聖

タゴール氏來朝

● 引卸しの見込無し

浦鹽港外で坐礁した露國特

りたり
劇薬自殺を企つ

櫻井町二丁目大同生命保險會

こつとら
骨董の話
はなし

◆梁楷^{りやうかいふげ}普化^{ふげ}で一騒^{さわ}ぎ◆

上^もげ^もた^も観^{かん}ある伊達家の大入札に
白^{しろ}い^い後^ご聞^{きこ}も仰^{おほ}山^{さん}にある

▽梁柱の普什ひやうはんは岩城支

之れにも曰くがある、此屏風は

戦のあと

□清者の人氣を
聚めた朽木山

東方から始める、横瀬西の海

つた、けれどもそれも太刀に寄

大戸平に押切から外は連日小

たのは錦洋時代から幕の内にな
十有餘年士族馴れた老巧に因る
から鳳が始めて貴族馴れた

時聖ときはと固かたくならず

次は正横綱となるかも知れない、
三ツの黒星を印したのは大錦

度^{たび}に^こあ^んな^け方^{かた}を^しよう^と

調子である所から敵の註文に符
傾があつた、しかし太刀山に

くせものたまで
いた

勝を占めて

▽大關の貫録に取

砂石にハタかれたる、伊勢、浦
ない相撲を取りて預かりたる相
ギス／＼した粗暴な相撲を取

此の調子では關脇の位置が漸

益々堅實振を發揮して、
太刀山を寄切り常勝將軍の金冠を

は可^{なん}と言^いつて居^ゐる當^{たうば}所^{しよこ}功^{こう}名^{みやう}張^{ちやう}

一 本 目

中國選者論

◆大佐ロンドンイラ將軍 ◆陸軍南齊莊客
◆三亞王國物語 ◆西宮秋劍

◆南洋の眞價 ◆志賀重昂
◆教訓意外錄 ◆烈田垣博士
◆大坂三太當家の築港成事

小説小唄娘養 天外 小杉

特許は明治末業の事業、地味刺の如き少作中心に藝熟する人々、邊境は描出せらるる作者の感興した高樹の邊、微雨執筆連、本號に收むる所、雜誌界のレオナルド、於て是に於て雑誌小説界のレオナルドと稱す。

藝妓檢點論 贊成大家

◆實業界の七不思議 ◆法學博士牛首山人

◆名士の初給料 ◆日本一編輯主任
◆四馬路新聞の大阪(二天樂房) ◆大鹿魁劍

◆眞朝顏呂記 ◆伯凌口演
◆更利姬武勇傳 ◆三勝七亡の生別 ◆新性男兒圖

奇想天外 福本 日南

○金貨拾得料送金 ○上野山(二)半車送金料贈物送金

歐洲戰爭實記

歐洲戰爭實記

外國地圖局戰

▲航空機の進歩と國民の覺悟
▲戰争の平和的解決と果敢の悲劇
▲英國の諸和親使、某著名雑誌に「浮城」の生活を描き、來日遊學生、大いに感服した云々

觀たる露國の貢獻

通じ且

第三十六號
（發售）五月廿二日
文庫館

外國地圖局戰

▲航空機の進歩と國民の覺悟
▲戰争の平和的解決と果敢の悲劇
▲英國の諸和親使、某軍需總長、俘虜の生活、トリス・ド・ラ・ロシュ、來國イギリス、通じ且

大層觀たる露國の貢獻

第三十六號
（發售）五月份廿日
文庫館

時下新総領事の候御前
 平素多に不御下命を博し居り候御手入れを以て好時期に相成候様に就てき
 強可仕候。

クリニンダ特色は
 一般洋服其の他毛織物の洗濯に其の効最大
 ならしむる事
 色澤を益々鮮明ならしむる事
 色彩を變ぜざらしむる事
 地質を短縮又は脆弱ならしめざる事
 蒸氣消毒を兼ねせしむる事
 黒色の日焼を完全に染色する事
 其他一般の洋服修理も可致候

京城南山町三丁目

西洋洗濯坂洗濯店
 クリニンダ

電話三八七番

下厚新線通
 候段下御領
 は平素多不
 可仕候強

一般洋服其の他毛織物の洗濯に其の効最大
 ならしむる事

色澤を益々鮮明ならしむる事
 色彩を變ぜざらしむる事
 地質を短縮又は脆弱ならしめざる事
 蒸氣消毒を兼帶せしむる事
 黒色の日焼を完全に染色する事
 其他一般の洋服修理も可致候

京城南山町三丁目

クリニンダ坂洗濯店

電話三八七番

アルの地方有志歡迎會に臨み、一日
三日神戸商業會議所及び銀行團主
の晚餐會に臨み午後十時四十分三

驛發歸京の豫定なり大臣が淡路に
は今回の箕浦遞相を以て嚆矢とす

大將に從ひ旅順攻圍軍に參加し屢

勅功を表したる某大尉が戦傷のた
げ兵となり日下旅順の忠魂塔々守

より小使迄總て發兵を使用すと
大阪市の大典記念博物館は本館に

附屬館には通俗科學部の一部を

らず兎に角右の如き傾向を生じ來
るは文明的で面白し(二十八日大
阪支局傳信)

人事消息

岡本至德氏(咸興地方法院檢事正) 同上
西崎總太郎氏(鐵南浦藥會所會頭) 三十
日夜入京浦尼旅館へ

小倉正恒氏(同)▲山村越太郎氏(同)▲矢島富満氏(同)▲同上

何より結構な事である。○東京でも
課程費は認められては居るが、何

東北米が近頃廉く供給されるので、
大阪に於ける如く勢力は占めて居る。

○要するに朝鮮米としては更に廣

日本内地に隙隙を開く餘地が充分あり、之が爲めには内鮮双方の當

「それには米價が最う少しでも良く朝鮮米が安くする方の調面

共に供せられる境遇を脱する事が先

横領入質して遊興費に充て尙四

Journal of Interpersonal Violence 26(1) 10-27
© The Author(s) 2011
Reprints and permissions:
<http://www.sagepub.com/journalsPermissions.nav>

京橋本町二丁目(有掛合前所併)

内科

小兒科

芙蓉

醫學士 森

定吉

電話 三六三番

